



各位

平成 25 年 6 月 18 日

上場会社名 株式会社 リソー教育
 代表者 代表取締役会長兼社長 岩佐 実次
 (コード番号: 4714 東証第一部)
 問合せ先責任者 情報開示担当リーダー 澤井 豊
 情報開示担当リーダー 田中 文明
 (TEL 03-5996-3701)

平成 26 年 2 月期 (第 29 期) 中間配当予想の上方修正 (増配) に関するお知らせ

当社は平成 25 年 6 月 18 日開催の取締役会において、平成 26 年 2 月期中間 (第 2 四半期末) 配当予想を下記の通り上方修正 (増配) することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

第 28 期・29 期と 2 年にわたり進めてきた財務基盤強化・自己資本充実策について、28 期にドイツ銀行との T I P 契約等による自己株式処分の結果、**約 18 億円の現金化、自己株式処分差益約 3 億円 (一部 28 期配当として株主還元) の株主配当の原資となる剰余金への計上**により財務基盤の強化と自己資本の充実を図ることができました。

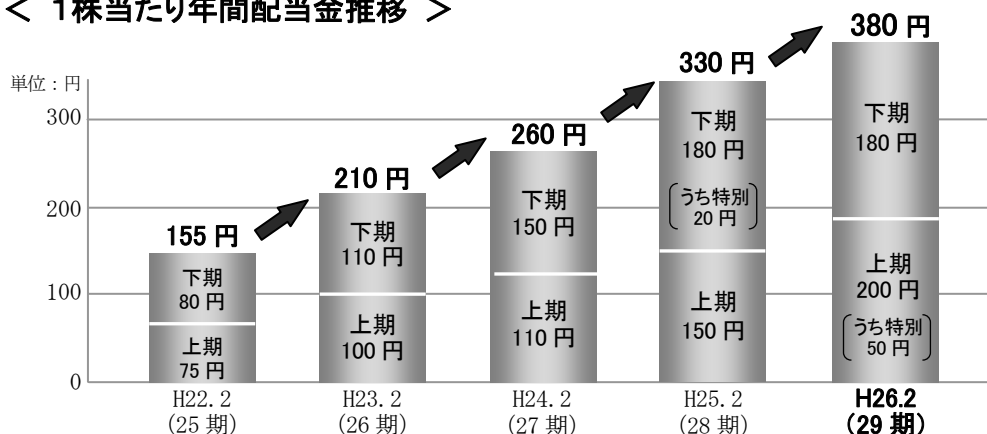
第 29 期も既に自己株式処分による**約 17 億円の現金化、自己株式処分差益約 6 億円の計上**が済んでおります。さらに本日別途開示しております「海外市場における新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関するお知らせ」に記載の通り、**約 50 億円 (予定) の現金化、自己株式処分差益約 5 億円 (予定) の計上**を見込んでおりますので、**28 期・29 期トータルで約 85 億円 (予定) の現金化、自己株式処分差益約 15 億円 (予定) の計上**となる見込みです。

こうした財務基盤強化・自己資本充実策の成果から、平成 26 年 2 月期中間 (第 2 四半期末) 配当予想 (1 株当たり 180 円) を 20 円増額し、過去最高の 1 株当たり 200 円 (うち特別配当 50 円) といたします。

また当期は連結売上高で前期比 +28 億円の大幅な増収を計画しております。今後も、株主の皆様へ更なる配当還元ができますよう引き続き業績向上に邁進してまいります。

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末 (上期)	第 3 四半期末	期末 (下期)	合計
前期 (平成 25 年 2 月期) 実績	円 銭 —	円 銭 150.00	円 銭 —	円 銭 180.00 (うち特別配当 20 円)	円 銭 330.00 (うち特別配当 20 円)
当初予想 (平成 25 年 4 月 12 日発表)	—	180.00 〔普通配当 150.00〕 〔特別配当 30.00〕	—	180.00 〔普通配当 180.00〕 〔特別配当 —〕	360.00
今回修正予想	—	200.00 〔普通配当 150.00〕 〔特別配当 50.00〕	—	180.00 〔普通配当 180.00〕 〔特別配当 —〕	380.00

< 1 株当たり年間配当金推移 >



以上